

No. 09-57 講習会「学会基準フレット疲労試験方法(改定版)」
(機械材料・材料加工部門/標準・規格センター 合同企画)

開催日 2009年10月15日

会場 日本機械学会 会議室

[東京都新宿区信濃町 35 番地 信濃町煉瓦館 5 階 / 電話 (03)5360-3500 / JR 中央・総武線「信濃町」駅徒歩 1 分 / <http://www.jsme.or.jp/gakkai.htm>]

趣 旨 実際の機械類, 構造物の破壊事故の約 80% は疲労が原因として知られている。このため疲労特性を明らかにし, 疲労強度データ集積のため, 通常の疲労試験法が ASTM や JIS, 日本機械学会基準等で定められている。疲労問題の中でも切欠き疲労, 腐食疲労, フレット疲労等は, 疲労強度を想定以上に低下させるため, 特に重要な問題である。本講習会は, 日本機械学会基準「フレット疲労試験方法」が改定されたのを機に, その改定内容を紹介するとともに, フレット疲労の基本特性, 対策, 力学的取り扱い等について紹介します。

題目・講師

09.50 ~ 10.00	開会の挨拶	長岡技術科学大学 教授	武藤睦治
10.00 ~ 10.30	学会基準「フレット疲労試験方法」改定内容の紹介		
10.30 ~ 11.00	フレット疲労研究の歴史と事故例	長岡技術科学大学 教授	武藤睦治
11.00 ~ 11.30	フレット疲労の診断	東芝	永田晃則
11.30 ~ 12.30	フレット疲労の基本特性	東芝	永田晃則
		岐阜大学 教授	服部敏雄
13.30 ~ 14.30	各種因子の影響	九州大学 助教	久保田祐信
14.30 ~ 15.00	フレット疲労対策	福岡工業大学 教授	後藤穂積
15.00 ~ 15.30	フレット疲労対策	沼津高等専門学校 教授	西田友久
15.40 ~ 16.20	力学的取り扱い	岐阜大学 教授	服部敏雄
16.20 ~ 16.50	フレット疲労設計	長岡技術科学大学 教授	武藤睦治
16.50 ~ 17.00	閉会の挨拶	岐阜大学 教授	服部敏雄

定 員 40 名, 申込み先着順により定員になり次第締め切ります。

聴講料 会員 30 000 円, 会員外 40 000 円, 学生員 15 000 円, 一般学生 20 000 円

いずれも, 教材として使用する本会刊行「フレット疲労試験方法」(改定版)の書籍 1 冊分の代金を含みます(既に本テキストをお持ちの場合には, 会員 24 000 円, 会員外 34 000 円, 学生員 9 000 円, 一般学生 14 000 円となります)。開催日の 10 日前までに聴講料が着金するようにお申し込み下さい。以降は定員に余裕がある場合, 当日受付をいたします。なお, 聴講券発行後は取消しのお申し出がありましても聴講料は返金できませんのでご注意ください。

申込方法 下記ホームページからお申し込みいただけます。

<http://www.jsme.or.jp/kousyu2.htm>

(担当職員 石澤章弘)